

(公社) 北海道トラック協会

# セーフティ通信

～ストップ・ザ・交通事故～

第1583号

R02. 10. 28

(公社) 北海道トラック協会

TEL (011) 511-9784

FAX (011) 521-5810

HP アドレス <http://www.hta.or.jp/>

## 事業用貨物自動車の

# 車輪脱落事故防止

【実施期間: 11月～3月 内容: 自主点検の実施】

令和元年度の大型トラック車輪脱落事故～全国で112件(前年+31件)発生

特徴	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 7割が11月から3月の冬季に発生している。</li><li>○ うち半数以上がタイヤ交換後に脱落している。</li><li>○ 8割が、タイヤ交換後2ヶ月以内に外れている。</li><li>○ 初年度登録から4～7年経過車両に多い。</li><li>○ 車輪脱落の多くが、「左後輪」で発生している。</li></ul>
主な原因	<ul style="list-style-type: none"><li>☆ タイヤ交換時、<u>ホイールとナットのさび</u>への対応や異物の除去(<u>清掃</u>)等が不十分である。</li><li>☆ タイヤ交換後、<u>増し締め</u>をしていない。</li></ul>

## □ タイヤ交換等における留意事項

【車輪脱落を防ぐ4つのポイント～確実に実施！】

- 確実な締め付け  
締め付け方式には、球面座で締め付ける JIS 方式と平面座で締め付ける ISO 方式があります。既定の締め付けトルクで確実に締め付けて下さい。
- 増し締めの実施  
締め付け後は、初期なじみによってホイール・ナットの締め付け力が低下します。50 Km～100Km 走行後を目安に、増し締めを行って下さい。
- 日常点検  
一日一回、運行前にホイール・ボルト、ナットを目で見て、触って点検し、異常を発見したら直ぐ整備工場へ。
- ホイールの履き替え  
スチールホイール、アルミホイールの履き替えには、それぞれ適合するホイールボルト、ナットの使用が必要です。必ず確認して下さい。

※ 事業用貨物自動車は、大型車に限らず車輪脱落の可能性を念頭に点検・整備(清掃)を行いましょう。

※ 車輪脱落事故防止キャンペーン実施の際、自主点検のお願いとタイヤ・ホイールの交換に関するアンケート調査を予定していますので、ご協力をお願いします。